

平成29年度第3回秦野市入札監視委員会議事概要

日 時	平成30年2月19日（月） 午後2時から午後4時20分まで	
場 所	秦野市役所 本庁舎4階 議会第1会議室	
出席者	委 員	橋本委員長、荒川委員、舟戸委員、久保委員
	事務局	渋谷課長、横溝課長代理、小宮山主任主事

1 開 会

2 議 事

抽出案件の審議について

工 事	
案件番号	案件名称
37	平成29年度鶴巻温泉駅南口周辺駅前広場整備工事
審議内容	
高落札率となった理由について確認するもの。	
回 答	
<p>この工事は、現在施工中の立体横断施設等の駅前広場整備関連工事として、歩車道、植栽、照明施設及び屋根等の駅前広場ロータリー施設を新たに整備するものです。</p> <p>抽出理由であります、高落札率であった理由ですが、本案件は、入札者12者のうち、上から9者が最低制限価格未滿により失格となっています。この最低制限価格について、入札参加者の合計金額を11で除した、余りが1であったため、設計金額の99.9パーセントが予定価格となります。最低制限価格の算定対象は予定価格の85パーセントから95パーセントとなるため、予定価格の85パーセント未滿の金額で入札した事業者は算定対象から外れます。そのため、最低制限価格の算出の際に、低い金額で入札した者の入札金額が反映されなかったことから、最低制限価格が85パーセントを上回ったことが原因です。</p>	

また、入札金額が 2 極化したことも原因と考えられます。

委員意見等

余り値が原因だと考えられます。諸事情等を勘案して合理的な方法を検討してください。

工 事	
案件番号	案件名称
74	平成29年度市道16号線道路舗装工事
100	平成29年度市道19号線外1路線交通安全施設整備工事
審議内容	
不調の理由について確認するもの。	
回 答	
<p>「平成29年度市道16号線道路舗装工事」は、道路の路面の損傷が著しく、安全な通行に支障をきたすことから、アスファルト舗装の打ち換えを行うものです。また、「平成29年度市道19号線外1路線交通安全施設整備工事」は、近隣にある上小学校の通学路に指定されている道路の路側帯にグリーンベルトを設けるもので、ドライバーから歩行者通行帯を明確にすることで児童の安全性を図るものです。</p> <p>抽出理由であります、入札不調の理由ですが、両案件とも予定価格の85パーセントから95パーセントの範囲内に入札者がおらず、本市の入札制度上、予定価格の95パーセントを超える入札の数が予定価格の85パーセント未満の入札の数以下だった場合には、入札を中止することとなっているためです。</p> <p>これは、予定価格の85パーセント未満の入札は最低制限価格未満の失格となるものの、95パーセントを超える入札の数が85パーセント未満の入札の数以下の場合は、安く請け負える事業者の方が多くいるという考えから制度が作られているためです。</p>	
委員意見等	
<p>余り値が原因となる案件が多いようです。今後、注視していただきたいと思います。</p>	

工 事（一者特命随意契約）	
案件番号	案件名称
1	平成29年度神奈川県防災機器移設工事
審議内容	
<p>設計に当たり、あらかじめ契約の相手方からの参考見積書の徴取の有無。また、その際に金額の打合せを行ったかについて確認するもの。</p>	
回 答	
<p>この工事は、現在施工中の市役所本庁舎の耐震補強工事に伴う防災課の事務室の移転により、通信機器の移設を行ったものです。</p> <p>なお、この機器は、大規模地震が発生した際、県及び県内自治体間の通信が遮断されないよう平成18年度に神奈川県が発注したもので、本市は負担金を支払っています。また、設計、施工及び通信網に接続される全ての機器は受注者が独自に開発したものです。</p> <p>抽出理由であります、設計に当たりあらかじめ契約の相手方からの参考見積書を徴取していたか。また、その際に金額の打合せを行ったかについてですが、設計に当たっては契約の相手方の見積書を参考にしています。また、移設に伴うケーブル等の消耗品類については、物価本等で市場価格が把握できるため、参考見積における消耗品類の価格の妥当性は確認しているものの、工事費の9割以上を占める移設に関する費用については、受注者独自の仕様となり、参考見積書以外に参考とするものがないため、参考見積書の額を設計に反映したものです。</p> <p>なお、その際には事前に見積金額に関して、打ち合わせ等は行っていないとの事でした。</p>	
委員意見等	
<p>特定の業者でしか扱えないものについては仕方ありませんが、可能な限り入札にしてください。</p>	

一般委託	
案件番号	案件名称
2	平成29年度都市公園遊具安全点検委託業務
審議内容	
所在地要件が全国であることの理由について確認するもの。	
回 答	
<p>この業務は、本市の都市公園等にある遊具について、専門的知識をもった者が目視、触診、打診等とともに、測定器具を用いた点検を行うことで、安全に遊具が利用できるよう診断を行うものです。</p> <p>落札事業者には、業務責任者として、日本公園施設業協会が認定した「公園施設製品安全管理士」の資格を有している技術者を配置することを条件とするなど、業務的には専門性が高く、同種業務の履行の実績等の経験も大事な要素と考えています。</p> <p>抽出理由であります、所在地要件が全国であることの理由についてですが、本業務は毎年発注をしていますが、専門性が高いことから参加者は数社と少なく、また秦野市内及び厚木市、平塚市等の秦野市の近隣から参加している者もいないため、競争性に配慮し、所在地要件を全国としたものです。</p>	
委員意見等	
特になし。	

一般委託	
案件番号	案件名称
24	平成29年度広報はだの及び議会だより戸別配布委託業務 (単価契約)(長期継続契約)
審議内容	
所在地要件が全国であることの理由について確認するもの。	
回 答	
<p>この業務は、本市が指定する印刷事業者から広報紙を受け取り、市が広報紙の新聞折込契約を締結している新聞販売店を経由し、広報紙のポストインを希望する市民へ配布するといった内容のものです。</p> <p>抽出理由であります、所在地要件を全国とした理由についてですが、限られた時間の中で滞りなく業務を進める必要があり、非常に専門性が高く、また実際に配布を行うのは下請けとなる新聞販売店となるため、新聞販売店のコネクションの有無も重要となっています。</p> <p>平成25年度の本案件の入札においては、所在地要件を「神奈川県内本店又は受任地を有している者」という条件により発注いたしましたが、入札書の提出者が2者に満たなかったことから2度不調となっています。こうした経験を踏まえ、入札書の提出者が1者の場合でもその入札が有効となる所在地要件を「全国」としています。</p>	
委員意見等	
全国以外でも入札が1者成立できるよう発注方法を検討してください。	

物 品	
案件番号	案件名称
8 ほか	平成29年度市役所本庁舎2階什器（国保年金課）の購入 ほか
審議内容	
高落札率となった理由及び所在地要件を「神奈川県内に本店または受任地を有する者」とした理由について確認するもの。	
回 答	
<p>これらの案件は全て、市役所本庁舎の耐震補強工事に伴い、窓口業務を中心に行う部署の什器を購入するといった内容のものです。</p> <p>抽出理由であります、高落札率の理由についてですが、什器の購入に係る設計をする場合には、事業者の参考見積書をもとに、定価の7割や8割程度で設計します。</p> <p>しかしながら今回の場合は、非常に大規模な什器の購入ということで、経費の縮減が求められる中、非常に限られた予算の中、メーカーを基に、値引率等を考慮し、設計金額を定価の65パーセント程度としました。更に配送費や組み立て等の諸経費は、これより低く抑えたことが入札不調及び高落札率の原因となったものと考えています。</p> <p>また、二つ目の抽出理由であります、所在地要件を神奈川県内本店又は受任地とした理由ですが、適正な競争性に配慮し、設計金額500万円を境に500万円以上の案件の所在地要件を県内本店又は受任地としました。</p>	
委員意見等	
市内事業者からも参考見積書を徴取し、また複数者からの参考見積書をもとに積算し、市場価格を反映したうえで、入札執行してください。	

コンサル（測量）	
案件番号	案件名称
秦野市内本店（A区分）	
3	平成29年度市道76号線外1路線道路改良事業測量委託業務
4	平成29年度準用河川室川河川改修事業測量委託業務
5	平成29年度戸川地区農道測量委託業務
11	平成29年度堀水路測量委託業務
市内本店又は受任者（B区分）	
2	平成29年度公共下水道台帳基本図作成委託業務
10	平成29年度林地台帳データ等作成委託業務
審議内容	
<p>(1) 継続審議案件となっている、コンサル測量案件の報告</p> <p>(2) 測量案件に下限設定変動型の最低制限価格を適用することについて</p>	
回 答	
<p>(1) 案件番号2番と10番の案件は、予定価格が税込み500万円を超える案件となるため、規定により市内本店及び受任者が参加できる案件となっています。そのほかの案件は、市内本店が参加対象となっています。なお、落札率は、一時期の50パーセントを下回る水準よりは回復してきましたが、平均落札率は70パーセント強という結果となっています。</p> <p>最も低い入札金額が予定価格に対して、60パーセントを超えていることから、過去にあったように、予定価格に対して50パーセント未満のグループと80パーセント付近のグループとに分かれる、いわゆる「2極化」の傾向は薄くなりつつあります。</p> <p>(2) 市内測量事業者の労働環境の改善を目的に、下限設定変動型の最低制限価格の適用について、現在検討をしているところです。ちなみに、工事案件と委託案件の樹木の伐採委託については既に適用しています。</p>	

なお、下限の割合については、樹木の伐採委託案件に適用しています
75 パーセントを考えています。

本件につきましては、本日委員の皆様からご意見をいただいた上で、
来年度の改正に向けて、準備をしてまいりたいと考えています。

委員意見等

測量案件に下限設定変動型の最低制限価格を適用することについて、異議
なし。

3 その他

決定事項

- (1) 平成 29 年度から試行している、機械警備委託の最低制限価格の適用除
外について、1 年間延長します。
- (2) 平成 30 年度の入札監視委員会の日程は、第 1 回は 7 月 30 日（月）、
第 2 回は 10 月 22 日（月）、第 3 回は 1 月 28 日（月）、を予定していま
す。

4 閉 会